



《せん妄》について



★せん妄 ..とは？

意識のぼんやりした状態に加えて、錯覚や幻覚・妄想・興奮などがみられる状態のこと。
せん妄の症状は**認知症と似ている**が、**一過性(数時間、数日間など)**で元に戻ることが特徴。
一種の**意識精神障害**。高齢者に多くみられ、環境の変化により起こりやすくなる。
せん妄の状態が長期間続くほど、脳の体積が減少し、**認知症を発症しやすくなる**。

例) **幻覚**が見える。**興奮状態**。**時・場所・人がわからない**。

★どんな人に起こりやすい？

- ・高齢(70歳以上) ・認知症や物忘れのある人 ・以前にせん妄になったことがある人
- ・手術後(疼痛のある人) ・飲酒量の多い人 ・視力低下や難聴の人 ・脱水や低酸素症の人
- ・多剤服用している人 ・睡眠障害のある人 ・ベンゾジアゼピン系薬剤を服用している人

★主な症状！(認知症と似ているが一時的)

注意の障害	・会話に集中できない ・視点が定まらない、・会話のつじつまが合わない ・考えがまとまらない ・ぼんやりする
認知機能の障害 (見当識障害)	場所・時間・自分が誰なのか・・最近の出来事などがわからない 症状が落ち着いても、せん妄の時の記憶がない
感情の変動	・不安、焦燥、人格の変化(内向的⇒攻撃的) ・感情の変化(興奮、憂鬱)
睡眠・覚醒リズムの障害	・睡眠中によく動き落ち着かない ・昼夜逆転(日中寝ぼける、夜覚醒)
幻覚や錯覚	・実際にはいない生き物(虫や蛇など)が見える ・妄想 ・夜間せん妄

★夜間せん妄 ..とは？

・夜に家の中を歩き回ったり、独り言を言う ・周囲の状況がわからず怯える ・明るい日中は落ち着く

★タイプ別の症状

過活動型 (認知症と類似)	いつもより大声、興奮、イライラ、幻覚、妄想、不眠、支離滅裂
低活動型 (うつ病と類似)	反応の乏しさ、無表情、無気力
混合型	過活動型と低活動型がどちらも現れる、不安定

せん妄の予防、早期発見、対応の理解！ ☺ 転倒・転落の予防につながる！

- ・安心できる環境を作る ・安全確保 ・苦痛緩和 ・ストレス緩和
- ・見当識を保つ(カレンダーや家族写真を置く、部屋を明るくして場所を把握しやすくする)
- ・適度な運動をし、夜間の睡眠を確保し生活リズムを整える

遅発性ジスキネジア

からだ勝手にこのような動きをしていたら…
「遅発性ジスキネジア」かもしれません。

- ・不規則に口をもぐもぐと動かす
 - ・不規則にからだをゆらす、ねじる
 - ・不規則に足指を動かしたり、足を吊り上げる
 - ・不規則に腕をねじったり、クネクネした動きをする
- 疑わしい症状がみられたときは、相談しましょう。

話題の新薬

ジスバルカプセル 40mg



効能効果：遅発性ジスキネジア
用法用量：1日1回 40mg を経口投与
1日 80mg を超えない
成分名：バルベナジントシル酸塩
副作用：傾眠、鎮静
薬価 ：2331
メーカー：田辺三菱
ヤンセンファーマ

お気軽に
ご相談下さい

東加古川病院 薬局
加古川市平岡町新在家 1197-3

